

令和6年4月1日部長会議の概要

場 所 政策会議室

出席者 市長、宍戸副市長、大島副市長、教育長、企画部長、行政経営担当部長、総務部長、市民生活部長、経済環境部長、保健福祉部長、子ども部長、都市部長、国県事業推進担当部長、土木部長、議会議務局長、消防庁、教育部長

1 報告事項

(1) 伊勢原駅北口地区市街地再開発事業の取組状況について [都市部]

伊勢原駅北口市街地再開発事業について、都市計画原案の条例縦覧を開始すること、及び周辺説明会を開催したことを報告した。

(2) 耐震改修促進計画の改定（事務的修正）について [都市部]

本計画に位置づける緊急輸送道路等について、地域防災計画の改定に合わせ字句修正等を行い、4月から施行することを報告した。

(3) 令和6年度予算執行方針について [企画部]

伊勢原市予算決算会計規則に基づき、令和6年度予算の執行方針を報告した。

2 その他連絡事項

(1) 自治大学校「第3部課程第114期」の派遣研修生の募集について [総務部]

派遣研修生の募集について周知した。

(2) 令和6年度小・中学校長等の配置について [教育部]

令和6年度の小・中学校の校長及び教頭の配置について報告するとともに、必要に応じた小・中学校との連携・協力をお願いした。

(3) 「重点事業の取組方針」の作成について [企画部]

第6次総合計画の重点事業について、理事者及び部内での共有・調整を図ることなどを目的とした、「重点事業取組方針シート」等の作成及び市長ヒアリングの実施について依頼した。

3 指示事項等

<大島副市長>

- ・伊勢原駅北口の再開発については、基本計画の作成（ハード面）を都市部で進めてきたが、事業計画の作成においては、様々な視点からの検討が必要になることから、庁内横断的に検討を進めること。
- ・準公金等の担当者による私的流用など、県内自治体の不祥事が報道されている。各所属の管理状況等を改めて点検すること。

<教育長>

- ・地域と一体となって学校づくりを進める「コミュニティスクール」の取組が今年で3年目になる。地域で子どもを育てることを通して、保護者や取組に関わる大人同士がつながり、結果として地域づくりにつながっていく。これから小中学校の適正規模、適正配置の議論も始まるが、学校は地域づくりの拠点としての認識の下、全庁的な協力をお願いする。

以 上